

旧	新
<p>■ 基本理念</p> <p>成熟した市民文化を支える武蔵野市の教育、学術、文化の振興</p> <p>■ 施策の基本的方向性</p> <p>市は、市制発足当初より教育都市武蔵野の実現に向け邁進してきた。今後も市の歴史を未来へ継承し、地勢と歴史がはぐくんだ武蔵野の風土に根ざす普遍的で個性豊かな文化の創造と、生涯にわたり住み続けることのできる豊かな地域社会を目指し、学校教育、生涯学習・スポーツ、学術及び文化の振興を図るため、市長と教育委員会は緊密に連携・協力して、以下の基本的方向性に基づき施策等を立案し実施する。</p> <p>1 子どもが基本的人権をもつ存在であり、子どもの最善の利益を第一に考えることを前提としたうえで、一人ひとりの個性が尊重された成長・発達ができるよう良好な教育環境、社会環境を整備する。</p> <p>2 子どもたち一人ひとりに自ら人生を切り拓き、多様な他者と協働してよりよい未来の創り手となる生きる力を育むための教育を推進する。</p>	<p>1 子どもが基本的人権を持つ権利の主体として尊重され、一人ひとりが個性や可能性を發揮できるよう、子どもの最善の利益を第一に考え、良好な教育環境、社会環境を整備する。</p>

3 市民の誰もが、いつでも主体的に学習やスポーツに親しみ、深めることができるよう支援するとともに、その機会を広げ、生涯学習施策を推進していく。

4 市民の誰もが芸術文化や学術の成果を享受できる機会をつくとともに、市民が自ら活動し、芸術文化を身近に体験、活動、交流できるよう環境整備を進め、本市で醸成されてきた豊かで多様な文化を振興していく。

3 市民の誰もが、いつでも主体的に学習やスポーツに親しみ、深めることができるよう支援するとともに、「学びおくりあう」地域づくりを目指し、生涯学習施策を推進していく。